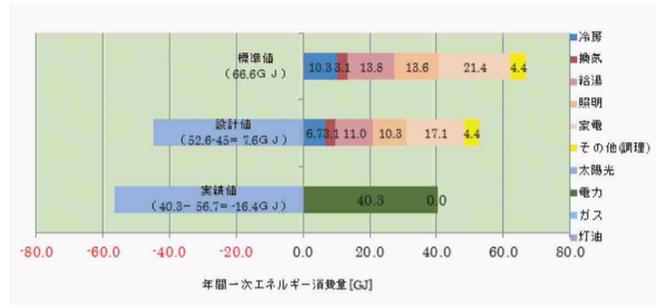
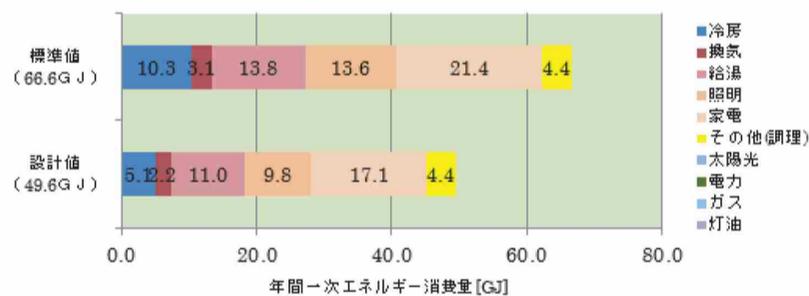


モデル住宅の 紹介

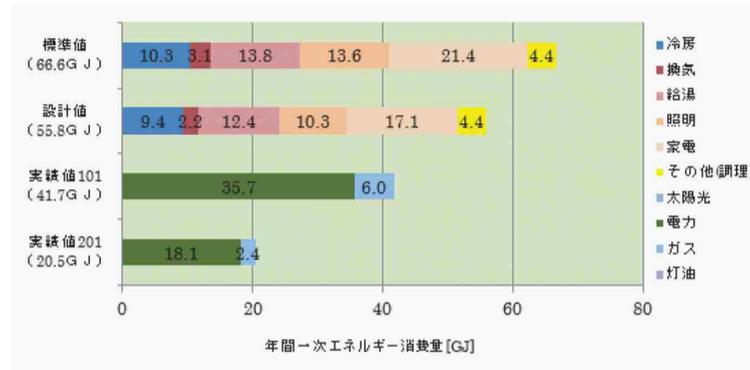


那覇市の住宅地にある敷地は、極狭の進入道路でかなりの高低差があります。混構造（鉄筋コンクリートと木造）を採用することで自然風と光を取り込むことや、輻射熱による室内温度の上昇を防ぐなど、気候にあった住宅を提案、回遊的動線を計画しました。また、子供の成長に合わせた可変できる空間づくりを提案しました。



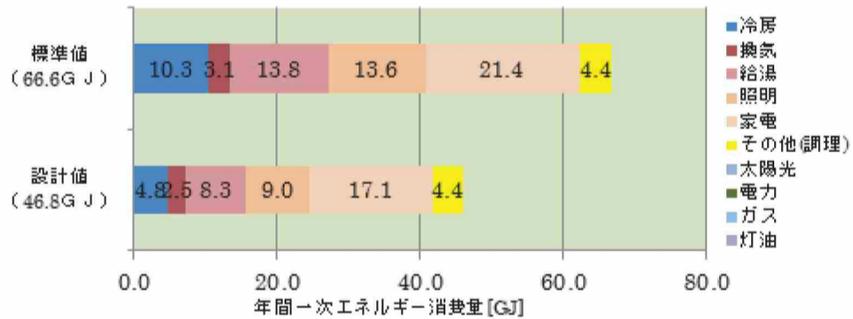
計画地は風の強い地域でもあるため、台風を始め季節ごとの風対策が求められます。施主の生家が木造瓦葺き住宅で、幼少の頃より木造の環境に愛着があり、木造屋根の懐かしさと台風に強いRC造壁の堅牢さを併せもつ混構造を採用しました。既存屋敷林や井戸を活用し、土地のもつ特性をできるだけ活かす工夫をしました。

モデル住宅の紹介

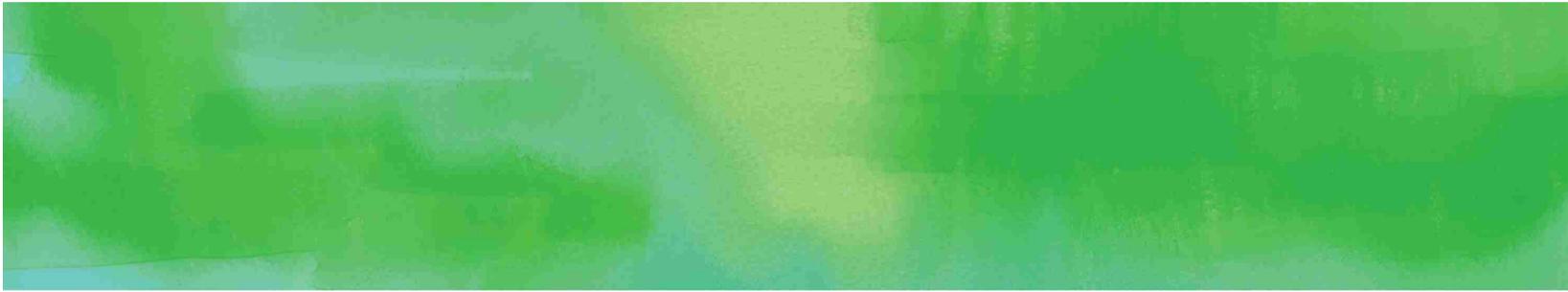


沖縄本島中部の区画整理区域内に位置し、商業施設に近接しているが、道路条件も良好で静かな住宅地に計画された建物です。

- ・ 一層一住宅の一戸建て住宅に近い配置
- ・ 土間玄関や間仕切を引戸とし風通しを重視
- ・ 花ブロック利用により日射と通風の調整
- ・ 外壁塗装を白色として遮熱
- ・ 照明をLEDとし、太陽光発電を設置



沖縄らしい住まいとして、夏を凌ぎ易くする為にコンクリートブロックと木造屋根赤瓦葺きの混構造をローコストで提供できるように工夫改善し、沖縄県の経営革新計画で承認を受けた住宅です。比較的ローコストのモデルハウスとして建築して販売しています。



沖縄県

OKINAWA
PREFECTURE

